

プログラム様式

川・湖

プログラム名	はじめての川あそび		
対象年齢	4歳児		
メッセージ	石は同じものではなく、いろいろな形があることに気づく。いろいろな生き物がいることに気づく。		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・石の大きさ、形、感触、重さ、色 ・川の流れの強さ、速さ、方向 ・いろいろな生き物（魚、エビ、水草など） 		
参加者のめやす	幼児 20人	／	支援者 5人
実施時間	30分		
フィールド			
実施可能時期			
自然を感じるためのヒント			
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ	
0:00	<ul style="list-style-type: none"> ・川遊びの約束ごとをする ・水を触ったり、石探しをしたりする ・川に泳いでいる魚を見つける子どももいる ・石の下にいる、いろいろな生き物を見つける ・ふりかえり 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に子どもが入っても安全な場所を確認する。 ・天候によって水量が違うので、増水に注意する。 ・活動範囲、川の中での約束を伝える。（お友だちを押さない、滑らないように気をつけて歩くなど） ・「こんな形の石があったよ！」などと実物の物を見せて、探す意欲を高める。 ・子どもたちの見つけた物を「素敵な石」「不思議な形を見つけたね」などと認める言葉をかける。 ・どこに生き物がいるか子どもたちに問いかける。 ・石はゆっくりめくることを伝える。 ・子どもたちが見つけた嬉しさ、発見したことに共感していく。 ・子どもたちに活動の感想を聞く。 ・楽しかったこと、不思議に思ったこと、発見したことなどを活動の中で聞き取った子どものつぶやきなども投げかけながら、活動を振り返る。 	

なつ

川・湖

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
	<p><まとめ></p> <p>★川の中で歩く感触と石は同じものではなく、いろいろな形があること、いろいろな生き物がいることを話す。 魚が石の下にいるのは、隠れたり、石のヌルヌルしたこけを食べて生きていることを話す。</p>	
		<p>「うわー、気持ちいい！」 「石がある！」「魚いるかな？」 「水が冷たい！」 いっぱい声があがります。</p>
		<p>箱メガネを使うと、水の中が見えるよ。「見える見える！」 「えー、何が見えるの？私にも見せて！」</p>
		<p>水は気持ちいいね。 その下には、いろんな石があるよ。 ヌルヌルしてたり、ごつごつしてたり、魚が隠れてたり、不思議だね～</p>
	<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園庭の石などをめくって、生き物を探してみる。 ・川で見つけた生き物を図鑑などで調べたり、絵を描いたりする。 <p>家庭で</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子で川に入って遊ぶ。 ・川の生き物を水槽などで飼育してみる。 	
	準備物・教材等	

なつ